

J-クレジット制度管理者御中

## 実績確認概要書

平成 29 年 3 月 17 日

審査機関名 一般財団法人 日本品質保証機構

### 1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	三光(株)江島工場における小型蒸気発電機導入による排出削減事業
承認番号	JCDM-PJKC0035
排出削減事業者名	三光株式会社
排出削減共同実施事業者名	環境経済株式会社
事業実施場所	三光株式会社 江島工場 (島根県松江市八束町江島 1128-105)
事業の概要	三光株式会社江島工場において、既設排熱ボイラーから生じる蒸気の内、焼却炉で消費されなかった余剰蒸気を活用して小型蒸気発電機により発電し、系統電力買電量を削減することで、温室効果ガス排出量を削減する。
排出削減量の計画	2008年度：76tCO <sub>2</sub> /年 2009-2015年度：327tCO <sub>2</sub> /年 2016年度：248tCO <sub>2</sub> /年 (事業実施期間合計 2,613 tCO <sub>2</sub> )
クレジット認証期間	開始日 2009年1月13日 終了予定日 2017年1月12日 ※J-クレジット制度への移行手続きにより、終了予定日は2017年1月12日となっている。
排出削減方法論	方法論番号 014 余剰蒸気活用による小型蒸気発電機の導入

## 2. 本実績確認の対象期間

2013年4月1日～2015年12月31日（第6回目実績報告）

## 3. 実績確認結果

本実績確認期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	1,266 tCO <sub>2</sub> （2013年4月1日～2015年12月31日）
-------	--

## 4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	審査手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること。	1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 6回目のため該当しない。 2) 対象期間中の設備稼働の確認 発電電力月報及び事業者へのヒアリングにより、導入設備は実績報告期間において継続的に稼働していたことを確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	1) モニタリング方法の確認 発電電力月報及び事業者へのヒアリングにより、モニタリング方法が方法論及び当該削減計画に沿って実施されていたことを確認した。 2) 活動量の正確性 発電電力月報及び事業者へのヒアリングにより、エネルギー使用量把握に係る記録・保存は適切になされており、活動量が正確に集計されていることを確認した。 3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 事業者へのヒアリング並びにJ-クレジット制度のモニタリング・算定規程（排出削減プロジェクト用）Ver.2.6により、排出削減量の算定式及び使用されている排出係数等は方法論及び承認排出削減事業計画通りであることを確認した。 4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認

	発電電力月報との突合、計算過程の確認、再計算等実施した結果、排出削減量の算定結果に大きな誤りはないことを確認した。
算定結果がクレジット認証期間の終了日を超えないこと	今回の実績確認対象期間は2013年4月1日から2015年12月31日までとなっているが、J-クレジット制度への移行手続きにより、終了予定日は2017年1月12日となっているため、当該算定結果は適切であることを確認した。

## 5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価

本実績確認期間の実績確認の結果、承認排出削減事業計画からの重要な変更点がないことを確認した。

## 6. 特記事項

本実績確認期間における省エネルギー量として、原油換算 570.9kL、熱量換算 22,128GJであることを確認した。

以 上